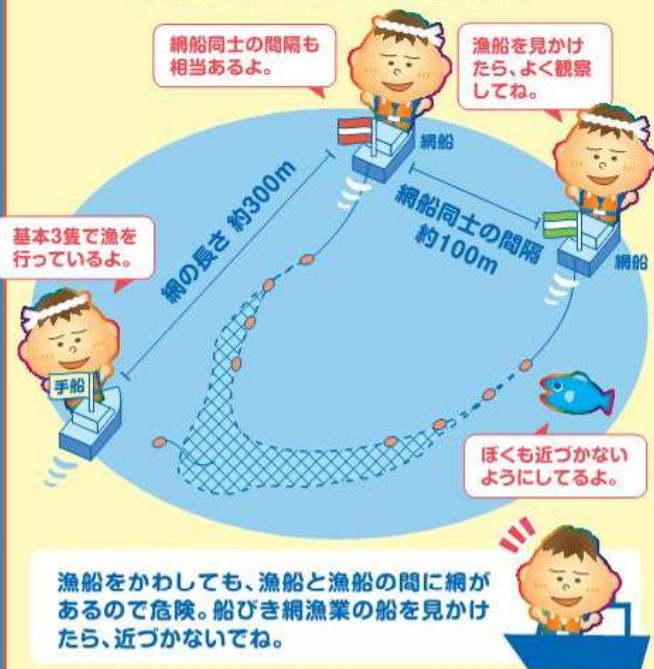


❓ プレジャーボートの事故が多い「曜日」って？



❓ ご存じですか「船びき網漁業」



自船の安全確保3か条

1. 発航前

機関や燃料等の検査実施



プレジャーボート事故の約2割が「機関故障」となっています。発航前は、船体・エンジン周り、燃料の量、バッテリーの状態を点検しましょう！最新の気象情報・水路情報等の入手も忘れずに！



未整備の中古艇による機関故障も多く発生しています。整備事業者による定期的な点検整備を受けましょう！

2. 航行時

常時見張りの徹底

プレジャーボートの衝突事故は航行中に限らず錨泊・漂流中にも多く発生しています。

出港から入港まで「見張りの徹底を！」



3. 故障時に備え

救助支援者の確保

仲間の船・マリーナ等との救助体制の確保や民間救助組織が提供する救助サービスへの加入※により万一の故障時に備えましょう。

※関西地方では3,500隻以上が加入



Tomogashima

友ヶ島
水道周辺

プレジャーボート

安全マップ



万が一に備え

自己救命策3つの基本

ライフジャケット
の常時着用

適切な
連絡手段の確保

海の
緊急通報番号



118番



第五管区海上保安本部



海上保安協会神戸地方本部

※本リーフレット中のプレジャーボートの事故数と割合は、過去5年間（令和元年から令和5年まで）の第五管区海上保安本部管内の発生数です。

マリンハガードマップ

(友ヶ島水道周辺)

❗ 航海には海図を用いてください



大阪湾

漂流中、船位確認を怠り、風潮流により海岸に乗り揚げ

航行中、漂流船に気をとられ、他船と衝突

衝突事故多し! 航行・漂流中の船が混在、他船の動静に注意

釣場移動の船舶同士の衝突

しっかり見張り、そして無理な通航はしないでね!

水路調査を行わず、今川口の位置を誤認し付近浅瀬に乗り揚げ

船尾から波を受け舵が効かず消波ブロックに乗り揚げ

今川口付近の乗り揚げ多し! 事前の水路調査・波浪に注意

周囲を見ずに反転し、航行船舶と衝突

漂流船の間を航行中に、操船を誤り他船と衝突

自動操舵で航行中、風に圧流され乗り揚げ

時間短縮のため、田倉崎に沿って航行中に乗り揚げ

航行中、釣りの準備に没頭し、錨泊船と衝突

狭い河口域・他船存在! 見張りの徹底・操船に集中

乗船者との会話に夢中となり消波ブロックに乗り揚げ

田倉崎周辺浅所乗り揚げ多し! 船位確認・不用意な接近回避

急潮流! 操船への影響大 船位確認を徹底

一般船舶の航行ルート

衝突事故

乗揚事故

定期船の航路
(和歌山県内発着のみ)

友ヶ島水道

和歌山下津港

和歌山県

泉州港

大阪府

淡路島

洲本港

深日港

由良港

和歌山海上保安部

和歌浦港

和歌浦港

和歌浦港

和歌浦港

和歌浦港